

平成30年度 不審者避難訓練

平成30年7月6日(金)3校時に、不審者避難訓練を実施しました。
計画作成の段階から、宜野湾警察の清水さんに助言をいただき、実施に至りました。



不審者侵入
(不審者役
は宜野湾警
察の方で
す)



宜野湾警察
清水さんか
らの講評

「さすまた」などをつか
て、不審者へ対応する
職員

宜野湾警察署 生活安全課 安全なまちづくり推進係長
沖縄県警部補 清水勇人 さんから職員への指導助言

(良い点)

- 職員、子どもたちが落ち着いて行動していた。打合せ通りにできていた。
- 他の教室は鍵がしっかり閉まっていた。
- 対応した職員が、不審者と落ち着いて話しをしながら対応していた。職員が集まるまでの時間に稼ぎになった。
- 不審者が侵入した学級の先生は、子どもたちの避難経路も確保しながら、不審者に対応していた。
- 職員の集合も良かった(素早く集まっていた)。持ち物も良かった。
- 「さすまた」の使用が良かった。2人で持っていた。足を狙って取りに来た。
もし、教室の中央に不審者が居た場合は、周り(不審者の背後)を囲むようにするとよい。

(助言)

- 酔っぱらいなどは、無理に押さえなくて、時間稼ぎをして警察に引き渡す。
- もし、学校周辺で、不審者が出た場合は複数で対応し、警察に連絡をする。
連絡体制を確認しておく。

(その他)

- どんな場合でも、先生方が早く集まって対応することが被害を少なくする。
- 池田小学校の事件を思い出すことが大切。
- 素早い行動でよかった。